

令和5年度 第1回

宇都宮市文化財保護審議委員会

日 時；令和5年6月7日（水）午後3時00分～4時30分
場 所；宇都宮市役所 13階 教育委員室



宇都宮市文化財保護審議委員会

会 議 次 第

1 開 会

2 議 事

(1) 協議事項

- ・委員長及び副委員長の選出について

(2) 審議事項

- ・「伝法寺 木造釈迦三尊像」の宇都宮市指定文化財の指定に係る答申について

資料 1 ～ 3

(3) 報告事項

- ・令和 5 年度の主な文化財関係事業について

資料 4 ～ 5

3 その他

4 閉 会

宇都宮市文化財保護審議委員会委員名簿

部 会 名	氏 名	役職名等	備考
第1部会 絵 画 彫 刻 工 芸 品 書 跡	おおさわ けいこ 大澤 慶子	文星芸術大学 教 授	
	ほんだ さとし 本田 諭	根津美術館 第二課長	
第2部会 考古資料 史 跡	やなぎ まこと 梁木 誠	栃木県考古学会 会 長	
	さいとう つねお 齋藤 恒夫	栃木県考古学会 事務局長	
第3部会 歴史資料	たかやま けいこ 高山 慶子	宇都宮大学 准教授	
	おおたけ ひろよし 大嶽 浩良	栃木県歴史文化研究会 顧 問	
第4部会 天然記念物	はやし てるたけ 林 光武	栃木県生物多様性 アドバイザー	
	あいざわ みねあき 逢沢 峰昭	宇都宮大学 准教授	
第5部会 無形文化財 民俗文化財 建 造 物	おがわ きよし 小川 聖	宇都宮伝統文化連絡協議会 会 長	
	おおたけ あきのり 大嶽 陽徳	宇都宮大学 助 教	

2 (1) 審議事項

「木造釈迦如来及両脇侍坐像」の答申について

ア 審議の目的

宇都宮市附属機関に関する条例第2条の規定に基づき宇都宮市教育委員会より諮問があった案件について、専門調査部会の調査結果及び意見をもとに検討し、宇都宮市指定文化財（有形文化財）として指定することが適当かどうか審議するもの。

イ 諮問の概要

- ・ 諮問案件名 木造釈迦如三尊像 資料1
- ・ 諮問年月日 令和4年7月19日

ウ 諮問後の措置

宇都宮市文化財保護審議委員会にて受理し、第1専門部会が調査を実施。

エ 専門調査部会による調査結果

宇都宮市文化財調書（写） 資料2 別紙1～2

オ 専門部会の意見

宇都宮市指定文化財に指定することが適当と考えられる。
指定名称は、「木造釈迦如来及両脇侍坐像」とすることが適当である。

カ 答申書（案） 資料3のとおり



令和4年7月19日

宇都宮市文化財保護審議委員会委員長 様

宇都宮市教育委員会
教育長 小堀 茂雄

宇都宮市指定文化財の指定について（諮問）

宇都宮市附属機関に関する条例第2条の規定に基づき、下記について諮問いたします。

記

名 称	員数	所 在 地	所 有 者
木造釈迦三尊像	3 軀	宇都宮市徳次郎町 1863	宇都宮市徳次郎町 1863 伝法寺

（諮問の理由）

本像は、徳次郎町の北部にある曹洞宗護鷹山伝法寺が所蔵するものであり、本尊とは別に本堂奥の位牌堂内に安置されている。

木造釈迦如来坐像は、像高が 87.3 cm、寄木造で玉眼嵌入、手は法界定印を結んでいる。蓮弁は欠損が多いが、残存部を等間隔に配して像容を整えている。

木造文殊菩薩坐像は、像高が 48.0cm、構造の詳細は不明で彫眼または玉眼に彩色を施したか不明。右手に剣を持ち、左手に経巻を持す。頭部は五髻を結んでいたと思われるが欠損している。両手首は後補である。

木造普賢菩薩坐像は、像高が 47.2cm、構造の詳細は不明で彫眼または玉眼に彩色を施したか不明。左手を上にも両手で如意を持つ。五仏宝冠を戴いていたものと思われるが欠損している。こちらも両手首は後補である。

本像は、近年の修繕で金泥が塗布されてはいるものの、造像当初の像容をのこし、市内では希少である南北朝期の仏像で、院派の仏師による作とみられることから貴重な仏像であるといえる。

今回所有者より、宇都宮市指定文化財指定申請書が提出されたことから諮問するもの。

答 申 書

令和 年 月 日

宇都宮市教育委員会
教育長 小堀 茂雄 様

宇都宮市文化財保護審議委員会
委員長 大嶽 浩良

宇都宮市指定文化財の指定について

令和4年7月19日付「宇都宮市指定文化財の指定について」にて諮問のあった案件については、令和5年6月7日開催の文化財保護審議委員会にて調査審議した結果、下記のとおり答申する。

記

- 1 下記の物件を、宇都宮市文化財保護条例第4条の規定に基づき、宇都宮市指定文化財に指定することを適当とする。

(1) 名称又は員数又は種別

名称	員数	種別
木造釈迦如来及両脇侍坐像	三軀	有形文化財（彫刻）

- (2) 所在地 宇都宮市徳次郎町1863

(3) 管理者の氏名および所在地

氏名 宗教法人 伝法寺 代表役員 石井康方
所在地 宇都宮市徳次郎町1863

2(3) 報告事項 令和5年度の主な文化財関係事業について

資料4

令和5年度 文化財関係年間事業計画

1 文化財保護審議委員会活動	2 文化財調査員活動	3 文化財の調査	4 文化財の維持・管理	5 文化財の活用・啓発
<p>(1) 会議（期日） 第1回 6月7日 第2回 未定</p> <p>(2) 専門調査部会 ・各部会とも年間3回程度実施の予定</p>	<p>(1) 会議 第1回 4月26日 第2回 11月10日（予定）</p> <p>(2) 視察研修 11月10日（予定） ※第2回会議後に実施</p> <p>(3) 調査 ①埋蔵文化財包蔵地（遺跡）の現況確認 ②指定文化財の現況確認 ③文化財表示板の現況確認 ④新物件の発見 ⑤文化財関係 ⑥資料調査 ⑦課題別一斉調査</p>	<p>(1) 指定文化財・認定建造物・登録文化財候補物件の調査</p> <p>(2) 指定文化財現況確認調査</p> <p>(3) 埋蔵文化財包蔵地における土木工事等に係る取り扱い</p> <p>(4) 埋蔵文化財の発掘調査</p> <p>(5) 埋蔵文化財の整理・報告（整理・報告書作成，とびやま歴史体験館）</p> <p>(6) 重要遺跡に関する資料の収集 ① 宇都宮城跡関連資料 ② 多気城跡関連資料 ③ 上神主・茂原官衙遺跡関連資料</p>	<p>(1) うつのみや遺跡の広場の管理運営</p> <p>(2) 飛山城史跡公園・とびやま歴史体験館の管理運営</p> <p>(3) 長岡百穴古墳の維持管理</p> <p>(4) 瓦塚古墳群の維持管理</p> <p>(5) 塚山古墳群の維持管理</p> <p>(6) 上神主・茂原官衙遺跡の保存・整備</p> <p>(7) 旧篠原家住宅の管理運営</p> <p>(8) 上河内民俗資料館の管理運営</p> <p>(9) 指定・認定文化財の修復 ①御蔵山古墳環境整備事業 ②岡本家住宅主屋危険木対策工事 ③オオバボダイジュ樹勢回復事業 ④徳次郎下町屋台屋根修理事業</p> <p>(10) 天然記念物の維持管理</p> <p>(11) 文化財表示板の維持・管理</p> <p>(12) 説明板・囲柵等の修理</p> <p>(13) 補助金の交付 ① 指定文化財保存・修理 ② 指定文化財保存愛護団体</p> <p>(14) 文化財防火デーに伴う文化財火災消防訓練及び指定文化財予防査察の実施 ・消防訓練 日時：令和6年1月下旬 午後1：30～（予定） 場所：飛山城史跡公園（竹下町380-1） ・予防査察 日時：1月下旬～ 地域：宇都宮東部地区</p> <p>(15) 市民遺産制度の運用</p> <p>(16) 旧大谷公会堂の再築（11月頃完成）</p>	<p>(1) 飛山城史跡公園・とびやま歴史体験館の活用事業</p> <p>(2) 歴史文化財活用ネットワークの整備 ・「宇都宮の歴史と文化財」ホームページの管理・運営，メールマガジンの配信 ・宇都宮まちかど情報マップによる市内文化財の普及啓発</p> <p>(3) うつのみや遺跡の広場の活用事業 ・夏休み体験学習（土器作り等） ・自然写真展</p> <p>(4) 文化財の学校利用推進 ・郷土資料，文化財の貸出 ・教科，総合学習等の支援 ・社会科補助資料「うつのみやの空襲」配布</p> <p>(5) 旧篠原家住宅の活用事業 ・雛人形の展示，初市夜間特別公開等 ・展示・イベントのための施設貸出し</p> <p>(6) 宇都宮城址公園ガイダンス施設の運営 ・映像コンテンツの運用</p> <p>(7) 上河内民俗資料館の活用事業 ・雛人形，伝統工芸品の展示 ・門松作り等</p> <p>(8) 文化財施設スタンプラリー</p> <p>(9) 文化財表示板の活用・整備</p> <p>(10) 文化財めぐりの実施</p> <p>(11) まちなか表示板を活用したウォークラリー</p> <p>(12) 宇都宮市文化財ボランティア協議会との連携</p> <p>(13) 発掘調査現地説明会</p> <p>(13) うつのみや新発見伝 ・近年の発掘調査結果等を公開</p> <p>(14) 文化財普及啓発用出版物の発刊 ・文化財年報 ・各種文化財関係パンフレット</p> <p>(15) 全国史跡整備市町村協議会関係 ①全史協 ・第58回大会 埼玉県川越市（10月4日～10月6日） ②関東地区史協 ・令和5年度大会 神奈川県相模原市（7月7日） ③栃木県史協 ・令和5年度大会 佐野市（8月予定）</p> <p>(16) 宇都宮伝統文化継承事業・伝統文化フェスティバルの実施</p> <p>(17) 宮っ子伝統文化体験教室</p> <p>(18) 宇都宮学活用研修・市内小中学校教員対象</p> <p>(19) 歴史文化基本構想の推進 ・地域計画の策定（令和6年度まで）</p> <p>(20) 日本遺産を通じた大谷石文化の魅力発信事業</p>

(2) 令和5年度埋蔵文化財関係年間事業計画について

【民間開発に伴う発掘調査】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	調査の原因	調査面積	備考	
1 大関台遺跡・大関高塚群		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	産業団地建設のため	20.53ha	奈良平安時代の集落跡, 近世の塚	
【試掘・確認・立会調査】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考			
1 民間開発に伴う調査	■												確認調査及び工事立会調査(令和3年度実績:110件→令和4年度実績:77件)			
2 開発事業者との調整	■												開発部局及び民間開発事業者との協議・調整 (令和3年度実績:照会件数 5,649件→令和4年度実績:照会件数 5,414件)			
【整理・報告書作成】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	調査の原因	作業内容	作業場所	
1 小屋原遺跡	■												市道建設のため	遺物・図面整理, 報告書作成	とびやま歴史体験館	
2 上神主・茂原官衙遺跡 (文字瓦)	■												史跡整備	遺物・写真整理, 報告書作成	とびやま歴史体験館	
【史跡等の保存・整備】	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	業務内容			
1 上神主・茂原官衙遺跡	■												保存整備委員会, 史跡維持管理			